

会長 橋本正己
新潟県山岳協会
上越市南城町2-3-37
TEL 025-524-7215

事務局 稲田春男
柿崎町百木1023
TEL 0255-36-3958

編集 新山協ニュース編集
委員会代表 諏訪恵一
TEL 0258-35-4373

新山協ニュース

新潟県山岳協会ホームページ <http://www.echigo.ne.jp/~nma/>

少年男子・少年女子 総合一位で静岡国体出場権獲得

さる7月26日から27日にかけて、東頸城郡安塚町で開催された第24回北信越国体山岳競技会において、本県選手団は全種別本国体出場を目指し戦った。成年女子チームは、力及ばず目的達成できなかったが、少年男子及び女子チームは持つ力を十分に発揮し、クライミング・縦走両競技で第1位となり、静岡国体の出場権を獲得した。

順にスタートした。少年男子の樋口選手が全選手中最高タイムでゴールしたのを始め、過去弱かった縦走順位で1位から3位となり力の向上がみられた。

総合3位と惜しくも2位以内に入らなかった成年女子チームを始め、選手団の皆様の今後の活躍を期待します。開場地安塚町を始め、競技役員として運営に携わった皆様ご協力に厚く御礼申し上げます。

北信越国体の出場選手団。

成年男子 監督 古沢 勝美
選手 山田 真史 (C)
今井 浩二 (T・C)
佐藤 昭則 (T)

成年女子 監督 草間 雄一
選手 片桐 麻由子 (C)
山川 昌恵 (T・C)
山内 京子 (T)

少年男子 監督 水落 竜馬
選手 脇田 大翼 (C)
樋口 大棋 (T・C)
若井 一樹 (T)

少年女子 監督 堀越 康裕
選手 丸山 由貴 (C)

午後からのクライミング競技ではスタート順1番の少年女子丸山(由)、小林選手が種別最高点に到達1位を決め、続いて少年男子の脇田、樋口選手が完登他チームを圧倒した。成年女子選手は、経験不足により十分な成果が挙げられなかった。

翌日の縦走競技は午前8時から5分毎に少年男子、成年男子、少年女子、成年女子の

小林 美久 (T・C)
丸山 彩子 (T)
(国体委員長 森 庄一)

す。詳細成績は次頁に掲載します。



▲クライミング競技の完登シーン

▲縦走競技のゴールシーン



▶選手団、役員で記念撮影

全国山岳遭難対策協議会報告

理事長 片桐 一夫

今年40回目を数える「全国遭難協」は、7月4日～5日に、滋賀県大津市で開催された。

県山協を代表して出席したので、要旨をご報告する。文部科学省主催の本協議会は、県・警察・消防・山岳協会の方々に構成されており、初日は、講演と講義に終了した。講演「山岳ガイドから見た登山者の傾向と課題」は、焦点がつかめなかったが、「平成14年中における山岳遭難発生状況の報告」・「滋賀県における山岳遭難の現状と救助活動について」・「消防・防災ヘリコプターによる救助・救急活動の現状について」・「山岳遭難事故調査報告」の4講義は、それぞれの専門家による講義で、中身の濃い話だった。2日目は、3分科会に別れて研究協議があり、私は第1分科会「山岳遭難救助の現状と問題点」をテーマとしたグループに参加した。昨日の講義でも繰り返し報告さ

れたが、現在の登山者は、その85%が40代以上の中高年登山者で占められ、7月～8月の夏山シーズンに遭難事故が多発している。遭難者の経験年数は、0～15年未満に多く見られ、原因は、突発的病気・骨折・道迷い・悪天候などがある。そしてこれらは、何回も歩いたコースではなく、初体験か、2度目くらいのコースで多発していた。要するに、なれないルートに、自分の体力を過信し、知識・技量が及ばない登山者が浮かんできている。最近の遭難救助には、ヘリコプターの出動が頻繁にあるが、私の質問後、長野県警の方から、昨年の長野県では、155件のヘリコプター出動があった。県警では、その対応が間に合わなく、救助のケースに民間ヘリの利用も(遭難者に)提案したとの話があったが、携帯電話の普及により、速やかな救助要請が可能だが、反面、安易な要請もあり、問題点が考えられた。

第24回北信越国民体育大会 山岳競技会 種目・種別成績表

区 分	種 別	県 名	種 目										種別成績			
			クライミング競技				縦 走 競 技						種目別順位合計	種別順位	国体出場権獲得	
			到達ポイント		得点	順位	所要時間		所要時間点	減点	得点	順位				
			選手1	選手2			100	選手1					選手2	100	点	位
成年男子 (オープン)	16新潟	22	+	33	N	83.333	3	0:48:52	0:40:41	100.000	0	100.000	1	4	1	
	17長野	33	N	22	N	83.333	4	0:37:56	0:53:04	98.406	0	98.406	2	6	4	
	18富山	33	N	33	N	100.000	1	0:38:53	0:57:28	92.942	0	92.942	3	4	1	
	19石川															
成年女子	20福井	33	N	33	N	100.000	1	0:49:26	0:53:16	87.195	0	87.195	4	5	3	
	16新潟	10	N	23	-	49.999	4	0:58:54	0:46:10	86.992	0	86.992	3	7	3	
	17長野	14	N	33	N	71.212	2	0:43:30	0:47:54	100.000	0	100.000	1	3	1	○
	18富山	28	N	20	N	72.727	1	0:55:05	0:44:02	92.214	0	92.214	2	3	1	○
少年男子	19石川	17	+	7	-	36.363	5	0:56:35	1:04:36	75.422	0	75.422	5	10	5	
	20福井	20	N	18	-	57.575	3	0:56:00	0:53:45	83.280	0	83.280	4	7	3	
	16新潟	28	N	28	N	100.000	1	0:36:40	0:36:49	100.000	0	100.000	1	2	1	○
	17長野	28	N	22	N	89.285	2	0:42:44	0:46:31	85.695	0	85.695	2	4	2	○
少年女子	18富山	24	N	15	N	69.642	3	0:39:39	0:53:10	82.402	0	82.402	3	6	3	
	19石川	25	N	8	+	58.927	5	0:58:55	0:58:26	65.175	0	65.175	5	10	5	
	20福井	14	N	23	-	66.071	4	0:45:36	0:56:08	75.180	0	75.180	4	8	4	
	16新潟	22	N	22	-	78.570	1	0:51:13	0:46:25	100.000	0	100.000	1	2	1	○
少年女子	17長野	7	-	14	N	37.500	4	1:13:40	0:45:52	81.678	0	81.678	2	6	3	
	18富山	22	-	20	N	74.999	2	1:13:47	0:54:42	75.989	0	75.989	3	5	2	
	19石川	7	N	7	-	25.000	5	1:14:38	1:13:53	65.738	0	65.738	5	10	5	
	20福井	7	N	20	-	48.214	3	1:06:12	1:16:09	68.586	0	68.586	4	7	4	

※種別成績欄の「国体出場権獲得」の○がある県が本国体出場
※成年男子はオープン競技(本国体へは各県からストレート参加する)
得点計算式(小数第4位切捨)

クライミング 選手1到達ポイント÷完登ポイント×50+選手2到達ポイント÷完登ポイント×50
(今回完登ポイントは成年33P、少年28P)

縦 走 1位チーム(選手1+選手2の所要時間(秒))÷当該チームの所要時間(秒)×100

順位決定方法

クライミング 得点が高い場合は付記(+ = 2、N = 1、- = 0とし合計)により決定。

種別順位 種目順位を合計し、少ないほうから決定。

本国体出場権 種別順位により決定。同順位がある場合は、種目得点合計の多いほうから順に決定。

山岳遭難には、多額の費用負担が発生する。日山協の山岳

遭難保険に加入していれば、費用負担が保険からも可能であ

り、考慮してもらいたい。安全登山を心がけたいものである。

弥彦山松明登山祭で感謝状

毎年恒例の弥彦山松明登山祭が、今年で50回を数え、去る7月25日に行われました。さかのぼりますと、昭和28年に祭りが始まったことになり、伝統的な行事を継続させているご努力と、熱意に、敬服の念を覚えます。このたび、弥彦神社古伝祭燈籠神事に協賛して実行されているこの行事に対して、創始50周年に当たり、弥彦神社宮司様よ

り新潟県山岳協会に感謝状を頂きました。第1回の松明登山祭から参加しておられた先人たちの心意気を受け継ぎ、古きを知り、新しきを創る。人間が持つ本能・知能を錬磨してゆきたいものです。

(報告 片桐一夫)

「新山協ニュース」188号で総務委員会から案内のありました協会賛助会に次の方々から趣旨に賛同いただき、ご加入いただきましたので、ご報告いたします。

併せて皆様からのご加入を願っています。

総務委員長 七沢恭四郎

(ご加入者)

室賀輝男(名誉会長)、藤井

賛助会報告

信(参与)、内藤修(参与)、坂井厚(参与)、土田幸雄(参与)、橋本正己(会長)、横田利八郎(高田HC)、藤巻道夫(糸魚川山岳会) 順不同、敬称略

「新潟県山岳協会賛助会員に関する内規」

第1条 新潟県山岳協会規約(以下「規約」といふ)第4条第4項に規定する賛助会員については本内規によるものとする。

第2条 賛助会員は、本協会の目的、事業に賛同する団体及び個人で理事会の承認を得たものとする。

第3条 本協会は、賛助会員について次の通り処遇する。

(1) 本協会機関紙「新山協ニュース」及び「賛助会員名簿」を発行のつどそれぞれ送付する。

(2) 入会した時に「新山協ニュース」紙上に氏名等を発表し、広く普及を図る。

第4条 賛助会員は、規約第19条2項の規定に基づき会費を納入するものとする。この内規は平成14年1月19日から施行する。

◇賛助会費

年額 一万円

◇申込み・問合せ

総務委員長 七沢恭四郎

〒943-0154

上越市稲田4-12-31

TEL/FAX 025-523-7661



フォッサマグナ帯の海谷山塊烏帽子岳(中央)から阿弥陀山(左)の東面

山と岩石

さわがに山岳会 小野 健

④ 北部フォッサマグナ帯の山々

北部フォッサマグナ帯に位置する西頸城の山々は、海岸線に近く、登山者に手頃な山として親しまれてきました。姫川以東は、新生代の堆積岩・火山岩より成り、以西の中古生層との違いが対比されます。西頸城層群は、海川・早川・能生川・名立川沿いに、顕著な露頭があり、川と川の間、頸城アルプスから派生する枝尾根が延びています。

海川上流は、海谷山地とも呼ばれ、左岸に駒ヶ岳・鬼ヶ面山・鋸岳、右岸側に千丈峰・烏帽子岳・阿弥陀山・鉢山などあり、いずれも、第三紀中新世の西頸城層群を覆う、海底火山の安山岩溶岩や火砕岩より成っています。

鉾ヶ岳・権現岳は、能生谷層に貫入した閃緑玢岩で、この岩株を熱源とした柵口温泉があります。名立川上流の不動山の尖った山頂部は、安山岩の岩頭なのです。

このように、頸城山地は、大地溝帯の堆積層を基盤とし、新期に海底火山溶岩が上部を覆った、二重構造になっています。

お知らせ

◎環境カウンセラー募集

募集期間 平成15年9月1日
～30日

選考方法

- ・ 第一次審査 課題論文による書面審査
- ・ 第二次審査 面接審査

詳細は、環境省北越地区環境対策調査官事務所
新潟市新光町7-2

新潟県商工会館 4F
TEL 025-288-0735

または、
自然保護委員会 本間一人
TEL 025-385-2235(4F)

◎平成15年度巻機山ボランティア活動について

期 日 平成15年9月21日
(日)、22日(月)

実施場所 巻機山～谷川岳分岐 牛ヶ岳付近

作業内容 ヌマガヤの播種、非在来種雑草の除去等

集合場所 巻機山非難小屋前

集合時間

9月21日(日) 13時30分
9月22日(月) 7時30分

※当日実施場所の変更もありませんので集合時間厳守願います。
※個人参加となりますので希望者は現地集合願います。

◎自然保護研修会

期 日 10月18日(土)、19日(日)

場 所 上越市大字下馬場下馬場多目的研修センター

講師 ネイチャーワーク 井上 信夫氏

「胎内川ダム問題と生態系について」
詳細は、各山岳会代表者または会員にご案内いたします。

◎平成15年度親睦登山

期 日 10月11日(土)、12日(日)

場 所 下田村早水「よつてげてい」

日 程
・ 11日15時受付
講演 関根依智朗氏
(本営林署長)

・ 12日6時起床
光明山登山

詳細 別紙同封

お願い

◎国体カンパ受付中

記事の通り、今年も、本国体に成年男子、少年男女の出場が決まりました。選手、監督、コーチが一体となって現在練習を行っています。

県体育協会からの選手強化費(助成金)もありますが、現地合宿等費用も掛かっています。

選手激励も含め皆様のご支援をよろしくお願いいたします。なお、カンパは一口5千円で次の口座で受け付けておりますので、よろしくお願いいたします。

また、既にカンパを戴きました皆様には紙面を借りてお礼申し上げます。

事務局長 稲田春男

◎分担金納入のお願い

日頃は、協会事業に格別のご協力をいただきお礼申し上げます。

春にもお願いさせていたいただきましたが、協会運営は加盟団体の皆様からの分担金で行っております。

加盟団体の皆様におかれましては諸般の事情がありがたかと思っておりますが、ご理解を賜り、ご協力を戴きますようお願いいたします。

なお、既に納入いただきました加盟団体各位にはお礼申し上げます。

事務局長 稲田春男

編集こうき

発行が遅れ申し訳ありません。

各種行事の申込み期日まで日数が少なくなっていますが、会員への周知、お申込みをよろしくお願いいたします。

登山・アウトドアの専門店



新潟市東大通2丁目5番1号 ☎(025) 243-6330(代)

登山・ハイキング・クライミング テレマーク&山スキー



パーマーク
長岡市西宮内2-97(長岡市役所裏通り)
TEL.0255(37)1200-FAX.0255(33)1164
●営業時間/AM10:30~PM8:00水曜定休

<http://www.parrmark.co.jp>